

2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年7月31日

上場会社名 株式会社キューブシステム 上場取引所 東
 コード番号 2335 URL <https://www.cubesystem.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長 (氏名) 崎山 收
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 (氏名) 山岡 一裕 TEL 03-5487-6030
 四半期報告書提出予定日 2019年8月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	3,379	9.6	100	△8.8	107	△19.0	50	△34.2
2019年3月期第1四半期	3,082	1.4	109	52.4	132	80.5	76	131.3

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 35百万円 (△71.5%) 2019年3月期第1四半期 125百万円 (76.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	3.70	—
2019年3月期第1四半期	5.45	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	7,561	5,179	68.1	379.63
2019年3月期	8,145	5,363	65.4	393.29

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 5,148百万円 2019年3月期 5,331百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	16.00	16.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	8.00	—	10.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	7,437	8.5	424	18.3	424	12.5	250	10.9	18.12
通期	15,500	8.2	1,090	18.3	1,090	13.6	684	14.6	49.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期1Q	15,279,840株	2019年3月期	15,279,840株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	1,719,135株	2019年3月期	1,724,835株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期1Q	13,556,905株	2019年3月期1Q	14,015,905株

(注) 期末発行済株式数には、役員報酬BIP信託口が保有する当社株式363,300株が含まれております。また、役員報酬BIP信託口が保有する当社株式367,100株を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、（添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算説明資料の入手方法について)

四半期決算説明資料については、TNet及び当社ウェブサイトのIR情報 (<https://www.cubesystem.co.jp/ir/>) で同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善が進み、雇用所得環境は緩やかな回復基調にあるものの、米中間の貿易摩擦の拡大や海外経済の不確実性もあり、依然として先行きは不透明な状況で推移いたしました。

当社グループが属する情報サービス業界におきましては、企業における効率化や生産性向上を目的とした投資需要に加え、AI、IoT、Fintech、クラウド型ITサービス等の分野に大きな注目が集まり、市場は拡大傾向となりました。しかしながらソフトウェア開発においては、企業や官公庁のシステム大型投資によりプラスの基調となるものの、人件費・外注費の高騰や、保守・運用コストの削減ニーズなどから、収益環境は楽観視し難い状況が継続しております。

このような状況の中で、当社グループにおきましては、流通業における消費税対応案件の拡大や、金融業におけるネットバンク向け案件ならびにクレジット会社向けシステム構築案件の拡大、製造業における建設機械メーカー、紙加工品メーカー向けシステム構築案件の拡大により、売上高は3,379百万円（前年同期比9.6%増）と堅調に推移しました。しかし、エンハンスサービスの高度化や派生する開発案件の受注拡大による収益改善に努めたものの、一部のプロジェクトにおいて採算が悪化したため、営業利益は100百万円（同8.8%減）、経常利益は107百万円（同19.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は50百万円（同34.2%減）と推移いたしました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は5,610百万円となり、前連結会計年度末に比べ545百万円減少いたしました。これは主に売上債権の減少636百万円、現金及び預金の減少80百万円、仕掛品の増加181百万円によるものです。また、固定資産合計は1,950百万円となり、前連結会計年度末と比較して38百万円減少いたしました。

これらの結果、総資産は7,561百万円となり、前連結会計年度末に比べ584百万円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は1,850百万円となり、前連結会計年度末に比べ399百万円減少いたしました。これは主に、法人税等の支払いによる未払法人税等の減少250百万円、賞与引当金の減少100百万円、役員賞与引当金の減少40百万円によるものです。固定負債は531百万円となり、前連結会計年度末に比べ1百万円減少いたしました。

これらの結果、負債合計は2,381百万円となり、前連結会計年度末に比べ400百万円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は5,179百万円となり、前連結会計年度末に比べ184百万円減少いたしました。これは主に、配当金の支払いによる剰余金の減少172百万円によるものです。

この結果、自己資本比率は68.1%（前連結会計年度末は65.4%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の情報サービス業界全体の見通しについては、新しいビジネスモデルの創出や競争力を強化する動きが加速していくことで、企業のIT利活用が高まっていくものと思われます。しかしながら、人件費・外注費の高騰により収益環境は厳しい状況が継続していくことが予想されます。

このような状況の中、当社グループは今後も引き続きエンハンスサービスの高度化により収益力を向上することに加えて、主要アカウントに対する営業力強化による既存領域の拡大並びに、新たなマーケット、チャネル、エリアへの展開をはかり、売上高・利益の確保に努めてまいります。したがって、連結業績予想につきましては、2019年4月26日の「2019年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間業績予想及び通期業績予想に変更はありません。

なお、上記の予想は、当社が発表日現在で入手可能な情報に基づいて判断したものであります。予想に内在するさまざまな不確定要因や今後の事業運営における内外の状況変化等により、実際の業績と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,150,800	3,070,324
売掛金	2,548,217	1,911,433
有価証券	100,000	100,000
仕掛品	185,911	367,533
その他	172,472	162,026
貸倒引当金	△815	△629
流動資産合計	6,156,586	5,610,689
固定資産		
有形固定資産	229,578	216,677
無形固定資産	16,414	15,459
投資その他の資産		
投資有価証券	946,228	940,711
その他	797,096	777,474
投資その他の資産合計	1,743,324	1,718,186
固定資産合計	1,989,317	1,950,323
資産合計	8,145,904	7,561,012
負債の部		
流動負債		
買掛金	718,254	684,078
短期借入金	240,000	240,000
未払法人税等	274,030	23,070
賞与引当金	310,628	210,565
役員賞与引当金	46,000	5,767
受注損失引当金	12,530	17,469
その他	648,237	669,136
流動負債合計	2,249,681	1,850,087
固定負債		
株式報酬引当金	153,635	160,812
退職給付に係る負債	36,237	29,392
資産除去債務	133,032	133,211
その他	209,863	208,227
固定負債合計	532,770	531,643
負債合計	2,782,451	2,381,730
純資産の部		
株主資本		
資本金	768,978	768,978
資本剰余金	824,562	824,562
利益剰余金	4,865,072	4,692,511
自己株式	△1,222,419	△1,218,187
株主資本合計	5,236,193	5,067,865
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	132,198	118,486
為替換算調整勘定	△2,612	△8,090
退職給付に係る調整累計額	△34,722	△30,259
その他の包括利益累計額合計	94,863	80,136
非支配株主持分	32,394	31,279
純資産合計	5,363,452	5,179,281
負債純資産合計	8,145,904	7,561,012

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	3,082,495	3,379,822
売上原価	2,586,747	2,855,615
売上総利益	495,747	524,206
販売費及び一般管理費	385,752	423,912
営業利益	109,995	100,294
営業外収益		
受取利息	1,345	755
受取配当金	3,609	4,229
その他	10,221	4,254
保険解約返戻金	12,551	-
営業外収益合計	27,727	9,239
営業外費用		
支払利息	403	404
支払手数料	922	922
投資事業組合運用損	1,363	-
投資有価証券評価損	-	586
その他	2,142	-
営業外費用合計	4,832	1,912
経常利益	132,889	107,621
税金等調整前四半期純利益	132,889	107,621
法人税等	55,763	57,094
四半期純利益	77,126	50,526
非支配株主に帰属する四半期純利益	800	303
親会社株主に帰属する四半期純利益	76,325	50,222

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	77,126	50,526
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	19,933	△13,711
為替換算調整勘定	1,370	△5,477
退職給付に係る調整額	27,245	4,544
その他の包括利益合計	48,548	△14,645
四半期包括利益	125,674	35,880
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	124,847	35,495
非支配株主に係る四半期包括利益	827	385

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。